

## パートナーシップ・ナーシング・システム

看護部で力を入れて取り組んでいます！

当院では、安心・安全で質の高い看護を共に提供するために、新看護提供方式（PNS）を2年計画で完全導入予定です。

### PNSとは…

PNSとは、看護師2人がパートナーとなり、看護業務を一緒に実践し、看護師個々をパートナーやチームメンバーで支援し協力し合い患者さんに必要な看護ケアを効果的に提供できる看護体制です。個々が対等な立場で互いの特性を活かすといったパートナーシップ（協働・連携）が基盤となります。現在は全病棟が夜間もペアを組み、看護業務を行っています。

入院や検査に呼ばれてもどちらかが対応できる



迅速な対応ができる



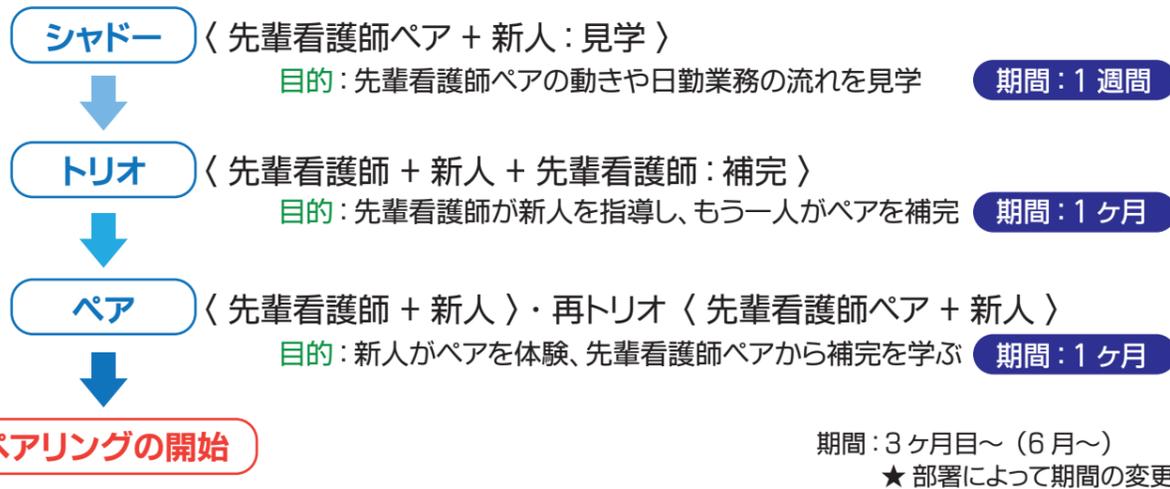
2人でアセスメント！不安な事があっても相談できる

PNSは、従来看護師が一人で行ってきた看護業務を、パートナーと二人三脚で行います。新人看護師は、先輩看護師と一緒に患者さんへのケアを実践し、安心・安全な看護の提供に繋がります。また患者さんやご家族への対応をその場で学ぶことが出来、先輩看護師の経験知や暗黙知を学ぶ機会となります。

## フレッシュパートナーの支援体制

フレッシュパートナーとは、PNS看護体制において新人看護師1名と一緒に患者を受けもつ先輩看護師をいいます。先輩看護師2人と新人看護師1名で患者を受けもち、新人が着実にステップアップできるよう支援します。

### 新採用者のPNSの流れ



## ペアリングの1日



### 情報収集

電子カルテで受け持ち患者さんの状態を確認し、1日のスケジュールを立てます。



### 検温・処置・点滴交換・保清

ペアで検温や点滴交換を行います。1人が測定と状態観察を行い、もう1人が電子カルテに入力します。

いつも2人で動くので体位交換などのケアもその場ですぐに行います。



ペアで行動しているので、慣れない処置もその場で指導が受けられます。



### 業務終了

お互いで業務を確認し定時に終わることが出来ます。

先輩のケアをお手本にして、患者さんのコミュニケーションや観察のポイントを学ぶことが出来ます。